

織月酒造株式会社

熊本県人吉市

需要獲得

ものづくり

アメリカの歴史ある鑑評会で最高金賞を受賞 WTO産地指定の焼酎として世界へ輸出

1903年の創業以来、球磨焼酎の製造・販売を行う。地元根ざした地元シェアNo.1の酒造会社。米焼酎はすべて米・米麴・水のみで作られており、蒸留酒なので糖質も含まれない。特に、全国でも有数の清流である地元川辺川の水と流域の米で仕込んだ「川辺」は、蒸留酒を対象とした2013ロサンゼルス国際スピリッツアワード焼酎部門にて最高金賞(“BEST OF SHOCHU”)を受賞。同社の焼酎は世界10か国以上に輸出されており、その品質は世界でも認められている。

所在地 熊本県人吉市新町1番地
電話/FAX 0966-22-3207/0966-22-3208
URL <http://www.sengetsu.co.jp/index.html>
代表者 代表取締役社長 堤 純子

設立 1903年
資本金 1,500万円
従業員数 30人



アメリカで“BEST OF SHOCHU”を受賞した焼酎「川辺」など、世界10カ国以上へ輸出

2013ロサンゼルス国際スピリッツアワード焼酎部門にて同社の「川辺」が最高金賞を、「織月」が金賞を受賞。同社の米焼酎はアメリカ、香港、カナダ、東南アジアなど世界10か国以上に輸出されている。外国はアルコールに厳しく、国や地域によって税率や慣習が異なり難しい面もあるが、飲食店への卸しや飲み方の提案を通じた販路開拓を継続して実施。堤社長は大学で英米文学を専攻していたこともあり英語が堪能。社長自らが海外販路開拓の最前線に活躍している。



最高金賞受賞

WTOの産地指定を受けた「球磨焼酎」は名実ともに他地域では造れない逸品

「球磨焼酎」は日本に4つしかない、WTO(世界貿易機関)により地理的表示が認められた産地指定の焼酎の一つ。これにより、球磨焼酎の原産地は保護指定され、人吉球磨地方で製造された焼酎にのみ球磨という産地名を使用できる。ワインといえばボルドー、ウイスキーといえばスコッチ、そして焼酎といえば「球磨」といっても過言ではなく、名実ともに本格焼酎としてのブランディングに成功。「川辺」や「織月」を含む同社銘柄の多くは産地指定を認められた「球磨焼酎」であり地域資源を活用した展開を行っている。



工場風景

確たる品質がもたらす他社とのコラボや賞受賞がブランド力向上の秘訣

同社の焼酎はその品質が認められ、航空会社国際線の一部ビジネスクラスの機内サービスで提供され話題となった。このような機会が同社のブランド力向上に貢献。「川辺」や「織月」以外にも、「無言」が2014ロサンゼルス国際スピリッツアワード焼酎部門にて金賞を、「峰の露」が2019年の熊本国税局主催の酒類鑑評会で優秀賞を受賞するなど、同社銘柄が話題になる機会は多い。確かな品質が賞受賞につながり、その話題が同社のブランド力向上に資する好循環が生まれている。



熊本国税局主催酒類鑑評会優秀賞

需要獲得

ものづくり